

令和7年10月30日

各 位

上場会社名 株式会社 高田工業所 代表 者 代表取締役社長 高田 寿一郎 (コード番号 1966 東証スタンダード市場) 問合せ先 総務部長 高原 哲也 (Tel. 093-632-2631)

令和8年3月期第2四半期(中間期)業績予想の修正に関するお知らせ

令和7年8月6日に公表いたしました令和8年3月期第2四半期(中間期)累計期間(令和7年4月1日~令和7年9月30日)の業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 令和8年3月期第2四半期(中間期)累計期間 業績予想の修正

(1)連結業績予想数値の修正(令和7年4月1日~令和7年9月30日)

	売 上 高	営業利益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 27,800	百万円 830	百万円 750	百万円 430	円 銭 58.63
今回修正予想 (B)	25,350	250	190	140	19.25
増 減 額 (B-A)	▲2,450	▲ 580	▲ 560	▲290	
増 減 率 (%)	▲8.8	▲69.8	▲74.6	▲ 67.4	
(ご参考) 前期実績 (令和7年3月期第2四半期)	28,132	1,645	1,621	1,096	173.04

(2) 個別業績予想数値の修正(令和7年4月1日~令和7年9月30日)

	売 上 高	営業利益	経 常 利 益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 23,000	百万円 800	百万円 900	百万円 620	円 銭 84.54
今回修正予想 (B)	22,040	290	390	310	42.33
増 減 額 (B-A)	▲960	▲ 510	▲ 510	▲310	
増 減 率 (%)	▲4.1	▲63.7	▲ 56.6	▲50.0	
(ご参考)前期実績 (令和7年3月期第2四半期)	23,303	1,561	1,697	1,208	190.73

2. 業績予想修正の理由

令和8年3月期第2四半期(中間期)の累計期間の業績につきましては、国内化学プラントの定期修理工事が例年より少なくなる閑散期であることを踏まえ、主に大型の建設工事を確保することで売上高の増加を図ってまいりました。しかしながら、一部の建設工事の予定工期が第3四半期以降にずれ込んだことにより、売上高については当初の業績予想数値を下回る見込みです。

また損益面においても売上高の減少に伴い、当初の業績予想数値を下回る見込みです。

なお、令和8年3月期通期の業績予想につきましては、第3四半期以降に建設工事の受注残を多数 確保していることから、通期の業績予想数値に変更はございません。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報 及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により 大きく異なる可能性があります。

以上